

6月22日(土)

倉敷アイビースクエア 1F 「エメラルド (1/3)」	
10:00	10:10 ~ 10:15 開会の挨拶
10:30	10:15 ~ 11:30 合同シンポジウム「ピロリからマイクロバイオータへ」 司会：内藤裕二、鈴木秀和 講演1：DSS腸炎、ピロリ菌、そして潰瘍性大腸炎ほかのマイクロバイオータ研究への挑戦 大草敏史 講演2：口腔内細菌叢が関与する全身疾患とその発症メカニズム 米澤英雄 講演3：胃酸分泌能による腸内細菌叢の評価：H. pylori感染からPPI内服、胃全摘まで 飯野勢 講演4：non-Helicobacter細菌、Fusobacterium nucleatum、Neisseria subflavaのメタボローム 新倉量太 講演5：H.pylori 除菌後胃癌に関与する胃内細菌叢・口腔内細菌叢の遺伝子解析 松本正憲 講演6：ピロリからマイクロバイオータへ、そして生命一般へ：アミノ酸分解能での適応の解明 小林一三 特別発言：神谷 茂
11:30	11:35 ~ 12:05 Gut Microbiota幹事会
12:00	
12:30	12:15 ~ 13:05 ランチョンセミナー 「胃炎の京都分類からみた胃マイクロバイオームに関する検討」 司会：村上和成 演者：河合隆 共催：東亜薬品工業株式会社
13:00	
13:30	13:10 ~ 14:00 アフタヌーンセミナー 「腸内細菌の新たな知見 –プロバイオティクスとの関連を中心に–」 司会：内藤裕二 演者：松本哲哉 共催：ミヤリサン製薬株式会社
14:00	
14:30	14:10 ~ 14:55 一般演題 I 「全身疾患とヒトmicrobiome」 司会：大崎敬子、林俊治 I 糞便移植による高脂肪食誘発肥満マウスの大腸腫瘍発生への影響 葉祥元 II Bifidobacterium breve M-16V経口摂取による成人女性の顔面皮膚に対する効果 西川百合子 III 膵臓癌症例の膵組織内における真菌の存在と臨床経過への影響 對田尚
15:00	
15:30	15:05 ~ 16:05 一般演題 II 「全身疾患とヒトmicrobiome」 司会：大草敏史、半田修 I 寛解期潰瘍性大腸炎患者のBacteriophageについての検討 大槻晋士 II 腸疾患患者から採取した腸粘液サンプルを用いた薬剤耐性遺伝子の検討 顧婷婷 III 京丹後長寿地域の日本人高齢者におけるサルコペニア関連腸内細菌叢の検討 -栄養素および日本食摂取スコアとの関連性- 安田剛士 IV 腸内細菌遺伝子マーカーを用いた大腸癌を含む各種疾患の非侵襲的リスク評価に関する研究 藤井匡
16:00	
	16:05 ~ 閉会の挨拶